

〔第4議案〕

平成25年度事業計画書

〔平成25年2月1日より平成26年1月31日まで〕

1. 学術講演会、研究会等の開催（定款第5条1項の1）

- ・第110回一般社団法人日本内科学会定時総会を下記の通り行う。

開催日 平成25年4月12日（金）

会場 東京都・東京国際フォーラム 参加予定者数 35,000人（委任状含）

- ・第110回日本内科学会講演会を下記の通り行う。

会期 平成25年4月12日（金）～平成25年4月14日（日）

会場 東京都・東京国際フォーラム 参加予定者数 25,000人

会頭講演、招請講演5題、シンポジウム3題、パネルディスカッション、教育講演19題、一般演題550題、公開シンポジウム

- ・第41回内科学の展望を下記の通り行う。

開催日 平成25年12月1日（日）

会場 仙台市・仙台国際センター 参加予定者数 700人

「東日本大震災から学ぶ内科学」をテーマに開催する。

- ・支部の事業として行う学術集会（地方会）は、北海道、東北、関東、信越、東海、北陸、近畿、中国、四国および九州の10支部において30回以上の開催を計画している。

2. 学会誌、学術図書等の発行（定款第5条1項の2）

- ・和文誌「日本内科学会雑誌」を下記の通り発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数
平成25年2月10日	102	2	97,000部
2月20日	102	臨時増刊	97,500部
3月10日	102	3	97,500部
4月10日	102	4	98,000部
5月10日	102	5	98,500部
6月10日	102	6	98,500部
7月10日	102	7	99,000部
8月10日	102	8	99,000部
9月10日	102	9	99,500部
10月10日	102	10	100,000部
11月10日	102	11	100,000部
12月10日	102	12	100,500部
平成26年1月10日	103	1	100,500部

- ・英文誌「Internal Medicine」は電子ジャーナルのみの発行（年24回）とし、一般公開する。

3. 研究及び調査の実施（定款第5条1項の3）

- ・認定内科医および総合内科専門医の臨床研修に必要な一定規模と教育環境を有する施設の調査を実施する。

4. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第5条1項の4）

- ・第25回内科学会奨励賞（5名）、第26回内科学会奨励賞（8名）を表彰する。

第25回内科学会奨励賞

能正 勝彦：「大腸多重癌50症例の遺伝子異常の解析—単発癌2002症例との比較—」

小野 智彦：「特発性肺動脈性肺高血圧症患者における動脈血中メトヘモグロビン値によるPDE5阻害薬の効果予測」

清水祐一郎：「腫瘍性骨軟化症の血中FGF23濃度規定因子の検討」

大屋敷倫代：「悪性リンパ腫解期における血清miR-92aの低下は再発予後因子となる」

五野 貴久：「血清フェリチンは皮膚筋炎に伴う急性間質性肺炎の発症・重症度を予測し得る因子である」

第26回内科学会奨励賞

- 佐伯 恵太：「自己免疫性膵炎の脾静脈血栓症の予測因子とステロイド治療の適応」
 安田 知行：「HMG-CoA還元酵素阻害薬（スタチン）投与後に増加したHDLの抗動脈硬化作用の検討」
 中尾 葉子：「メタボリックシンドローム診断項目の新規発症に関する内臓脂肪蓄積の意義：MEtabolic syndRome and visceraL ObesiTy（MERLOT研究）」
 青谷 大介：「fMRIを用いた、脂肪萎縮症の食欲異常およびレプチン治療による効果の検討」
 竹田 征治：「慢性腎臓病患者における可溶性FLt-1を介する抗動脈硬化作用抑制のメカニズム解明」
 細川 晃平：「13q欠失を伴うMDS-Uは免疫抑制療法によって改善する良性の骨髄不全である」
 三澤 園子：「POEMS症候群に対する新規治療の現状：末梢血幹細胞移植とサリドマイド療法」
 櫻井 則之：「ANCA関連血管炎における肥厚性硬膜炎の臨床像」

5. 認定医及び認定施設の認定（定款第5条1項の5）

- ・資格認定試験を下記の通り行う。
 - 第29回認定内科医資格認定試験
 - 実施日 平成25年7月7日（日）
 - 会 場 横浜市・パシフィコ横浜
 - 第41回総合内科専門医資格認定試験
 - 実施日 平成25年9月15日（日）
 - 会 場 東京都・TOCビル（五反田）
- ・認定内科医および総合内科専門医の臨床研修を行う教育施設を調査に基づき認定する。

6. 生涯学習活動の推進（定款第5条1項の6）

- ・生涯教育講演会を下記の通り開催する。
 - 平成25年度日本内科学会生涯教育講演会Aセッション（第1回）
 - 開催日 平成25年5月19日（日）
 - 会 場 大阪市・大阪国際会議場 参加予定者数 1,500人
 - 平成25年度日本内科学会生涯教育講演会Aセッション（第2回）
 - 開催日 平成25年9月29日（日）
 - 会 場 名古屋市・名古屋国際会議場 参加予定者数 1,000人
 - 平成25年度日本内科学会生涯教育講演会Bセッション（第1回）
 - 開催日 平成25年7月14日（日）
 - 会 場 東京都・東京国際フォーラム 参加予定者数 1,800人
 - 平成25年度日本内科学会生涯教育講演会Bセッション（第2回）
 - 開催日 平成25年10月6日（日）
 - 会 場 高知市・高知市文化プラザかるぽーと 参加予定者数 400人
- ・各支部主催の生涯教育講演会は10支部において20回以上開催する。
- ・会員の生涯教育のための生涯教育システムの運用（セルフトレーニング問題の受講を含む）。

7. 救急救命講習会の開催（定款第5条1項の5及び6）

- ・内科医の質の向上のための救急救命講習会を50回以上開催する。

8. 関連学術団体との連絡及び協力（定款第5条1項の7）

- ・日本医学会，日本専門医制評価・認定機構，内科系学会社会保険連合，日本医療安全調査機構等の活動に積極的に参画する。

9. 国際的な研究協力の推進（定款第5条1項の8）

- ・国際内科学会及び米国内科学会の活動に積極的に参画する。

10. 社会に対する内科学の進歩の普及及び医療への啓発活動（定款第5条1項の9）

11. その他目的を達成するために必要な事業（定款第5条1項の10）

- ・戦略的な情報化の検討・推進
 - WEBによる情報発信，各種コンテンツの提供，学会業務のシステム化などの情報化を戦略的（計画に基づき，段階的）に推進する。
- ・日内会館の管理・運営等